

母校ニュース

優勝を目指して

男子ハンドボール部主将 3年 中村 有哉

私たち男子ハンドボール部は、春の全国選抜大会において準決勝で敗退し、3位という結果に終わりました。このときの優勝を逃した悔しさをバネに、チームの目標をインターハイ優勝と掲げ、努力することとなりました。

優勝するためには、日々の練習を一から見直し、基本的なトレーニングや走り込みを重視するとともに、チームの弱点であるディフェンスの強化に努めることからスタートしました。7月には韓国から先生をお招きし、ディフェンス強化対策として、フットワークを中心に厳しい練習に打ち込みました。体に力が入らなくなるほどのハードな練習を通して自分自身を追い込み、チーム全体で雰囲気盛り上げていきました。辛い練習を乗り越えることで、自分たちの成長が実感でき、自信につなげることができました。

インターハイでは、初戦から5点ビハインドでリードされ

後半戦に突入するなど、厳しい試合展開が続きました。しかし、練習を通して培った自信に後押しされるかのように逆転劇を重ね、決勝まで進出することができました。残念ながら目標としていた優勝には一歩及ばずの結果となり、またもや悔しい思いをすることとなったのですが、ここでの経験は私たちにあって、かけがえのないものとなりました。

氷見高校ハンドボール部創設70年の節目の年に、全国で準優勝できたのも、支えてくださった先生方、コーチの方々、私たちの両親、皆様のおかげです。また同窓会の皆様からも温かいご声援と激励のお言葉をいただき、本当に感謝しています。ありがとうございました。



◇進学・就職状況

平成29年3月卒業生の進学・就職状況は次のとおりです。

●進 学

〈大学・短期大学等合格者数〉

年 度	学 科	大 学			短 大			そ の 他	専 門 学 校	全 体 合 計
		国 公 立	私 立	計	国 公 立	私 立	計			
平成28年度	普通科	33	127(7)	160(7)	3	23	26	11	41	238(7)
	専門学科	1	14	15	2	15	17	3	31	66
	計	34	141(7)	175(7)	5	38	43	14	72	304(7)

主な進学先（四年制大学）

【国立大】

名古屋大、金沢大、富山大(11)、新潟大(2)、福井大、山形大

【公立大】

富山県立大(9)、愛知県立大、新潟県立大(2)、高崎経済大、長岡造形大、新潟県立看護大、福井県立大、福知山公立大

【私立大】

早稲田大、明治大、法政大、日本大、関東学院大、帝京大、東海大、東京農業大、日本体育大、立正大、東京家政学院大、富山国際大、金沢星稜大、金沢工業大、金沢学院大、北陸大、金城大、北陸学院大、福井工業大、仁愛大、岐阜経済大、岐阜女子大、岐阜聖徳学園大、名城大、中京大、名古屋商科大、愛知工業大、立命館大、京都光華女子大、関西学院大、大阪経済大、岡山理科大 など

●就 職

〈学科別状況〉

学 科	男子	女子	計
普 通	3	7	10
農業科学	10	5	15
海洋科学	10	0	10
ビジネス	9	9	18
生活福祉	0	12	12
計	32	33	65

〈業種別状況〉

業 種	男子	女子	計
事 務	1	7	8
製造・建設	23	9	32
農林漁業	3	0	3
販売・サービス	2	16	18
公 務	3	1	4
計	32	33	65

主な就職先

【事 務】

北陸電力(株)、日本郵便(株)、富山県信用組合、氷見市農業協同組合、(株)クマキ、伏木海陸運送(株)、TFB ファクトリーズ(株)

【製造・建設】

YKK(株)、朝日印刷(株)、(株)オプテス、アイシン軽金属(株)、三協立山(株)、日本曹達(株)、日本重化学工業(株)、クラシエ製薬(株)、三芝硝材(株)、速水発条(株)、石友ホーム(株)、(株)竹中製作所、(株)トヤマ TKX、(株)協和製作所、(株)広上製作所、BBS ジャパン(株)、(有)清都酒造場、日東ネット(株)、(株)氷見うどん海津屋 など

【農 林 漁 業】

灘浦定置漁業組合、氷見四共漁業組合、森本漁業部

【販売・サービス】

(株)ホテルニューオータニ高岡、(株)富山県農協共済福祉事業団、アルビス(株)、(社)ひみ福祉会、(社)三福、(社)福鳳会、(社)永寿会、(社)早川福祉会 など

【公 務】

富山県、富山県警察、愛知県警察、陸上自衛隊

<事務局より>

昨年11月の第3回氷見高校同窓会総会並びに懇親会「同窓生の集い」は、新たな企画により氷見市ふれあいスポーツセンターで開催いたしました。110名余りの同窓生に参加いただき、関東支部と関西支部からも両会長はじめ10名余りの方が遠路駆けつけてくださり、盛大に開催することができました。

役員による口コミの参加要請をさせていただく中で、「案内状や招待状も貰っていないのに出席しにくい」というご意見もありましたが、旧有磯、旧氷見、新氷見高校の同窓生総数は4万名近く、とても全員に案内状を送ることはできません。これまでは各卒年幹事への開催通知をはじめ、新聞や氷見市広報への広告掲載や、主要施設でのポスター掲示をしてきました。更には、卒業30周年記念や還暦など節目に当たる卒業年次の全同期生に通知するなどして参りましたが、総会・懇親会参加者は例年と大差ない状況です。

我等が有磯高校と旧氷見高校の歴史と伝統、そして今日まで積み重ねてきた実績や同窓生皆様のご活躍は、他の県内伝統校に決して引けを取りません。同窓会員の皆様には、母校で過ごした自らの高校生活に自信と誇りを持っていただくとともに、今や氷見市唯一となった新氷見高校の生徒達も、母校に誇りを持って勉学や部活動に励み、卒業してからは主体性を持って広い世界で活躍してくれるものと信じております。

今年度開催予定の第4回氷見高校同窓会総会・懇親会「同窓生の集い」には、多数の同窓会会員皆様の積極的なご参加をご期待申し上げ、氷見高校へのご支援をお願い申し上げます。

《事務局長：吉野耕三 記》